

koedo-kawagoe
OMOTENASHI

おもてなし

小江戸川越

特集

サイクルツーリズム

— 広域観光の可能性

会員紹介 Su Lab. / 東洋ビーネット株式会社

時 薫るまち 川越



小江戸川越観光協会

2017.SUMMER



『おもてなし』 リニューアルへの想い

小江戸川越観光協会 会長
糸原 恒久（蓮馨寺住職）

新会報誌発行にあたり

会員のみなさま、日頃より当協会にご理解ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。川越という街は、今や、年間700万人以上が訪れる観光地となりました。会員の皆様の地道な取り組みの積み重ねによる賜物と思っております。当協会としても、皆様の取り組みをサポートすると共に、入会して各々が手ごたえを感じていただける体制強化の必要性を感じております。

この度、更なる意思の疎通、会員様同士の連帯意識をより高めていきたいという想いを込め、新会報誌を発行することとなりました。今後とも、川越の安定した観光地としての確立と当協会の発展に向け、ご理解とご協力をいただけますと幸いです。

川越プライド

川越というまちがなぜ多くの人々を魅了しているのか。それは、自らの心で動く住民・商人の「モノよりもまず心売る」想いの強さにあると感じております。また、他地域との比較ではなく、自らができることに懸命に取り組むひたむきさがあります。より良く

していこうとする川越の街の気概、そして人々の想いは今も脈々と受け継がれ「川越プライド」となっているのではないのでしょうか。

歴史と伝統に学ぶ未来への希望

今日の観光客増加には目を見張るものがありますが、観光とは、「勝ち負け」ではないと思っております。キーワードは「和」そして「輪」。歴史と伝統が今も息づく川越で、人々やお店同士、さらには地域同士が相互に連携し、相乗効果を生むことで更なる街の価値は高まっていくと信じております。さらなる観光客の増加も予想されますが、今後「エリアツーリズム」というものが、盛り上がりをもたせていくと思われまふ。今秋、川越を楽しんでいただきつかけとして、初めての自転車イベント「シクログ」を開催いたします。街を巡る、知る取り組みは増えていくでしょう。

これからも、訪れるお客様に時代に応じて「楽しい」を届けられるような柔軟性を持った企画に会員の皆様と共にチャレンジしてまいります。そしてさらなる安定した観光状況の実現と発展につなげてまいります。

koedo-kawagoe
OMOTENASHI

Contents

- 1 「おもてなし」リニューアルへの想い
- 2 特集
サイクルツーリズムー広域観光の可能性
CYCLOG Q&A / Pick Up! ログスポット / CYCLOG
新しい観光のカタチを模索して
- 8 会員ご紹介
Su lab. / 東洋ビーネット株式会社
- 9 おもてなし Infomation



株式会社 櫻井印刷所

■本社
〒350-0062 埼玉県川越市元町2-4-5
tel.049-222-0935 fax.049-225-0149
店頭窓口 tel.049-222-1164 fax.049-227-3657

■東京営業所
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-12-16 4階
tel.03-3221-8330 fax.03-3221-8328

サイクルツーリズム

― 広域観光の可能性

川越から発信する美しい武蔵野の大地の魅力。

サイクルツーリズムを通して

いま、もう一度

川越観光の在り方を取材しました。

文：インタビュー 櫻井理恵 草野明日香
写真：中村香子・SPAS

シクログをはじめた経緯

2014 年、行政や商工会議所、まちづくり川越、観光協会という組織の壁を越え、大学、民間の旬の経済人と、オリンピックに向けて情報交換をしました。そこで、連携を深める目的のネットワーク「外国人観光客おもてなしプロジェクト」(GOP)を立ち上げ、情報交換をしながら活動をしてきました。

2016 年に川越市が策定した「川越観光振興計画」の中には、インバウンドに結びつくテーマとして、「スポーツを通じた観光振興」と滞在時間の延長を図るため、郊外エリアの観光資源などの魅力に光を当てる「観光エリアの拡大」というのがありました。これまでの活動と市の計画、2つのことが結びつき、「サイクルツーリズム」の発想に至りました。

そして偶然、サイクルスポーツに詳しいメンバーの下さんが入り、「CYCLOG」という IT を使った自転車のオリエンテーリングがあると聞いたのです。

川越は街なかばかりではなく、水辺や、田畑、雑木林、農場や牧畜場ほか、魅力的な自然環境や地域の祭りなど独自の地方文化もあります。ここに光を当てることで、川越の潜在的可能性を見直すことはできないかと考えました。

よく耳にする「広域連携」という言葉。その実現のために「CYCLOG」が新たな文化を生み出すきっかけ、そして新たな可能性を秘めた観光のカタチになると期待しています。



松山さま Matsuyamasama

料亭山屋 代表取締役

- ・(公社)小江戸川越観光協会 副会長
(外国人観光客おもてなしプロジェクト委員長)
- ・川越商工会議所 常議員
- ・川越料理店組合 副会長

A large industrial facility with numerous circular fermentation tanks. A circular inset shows packaged kimchi.

Pick Up!
ログスポット

4



—— 昨今、一番街を中心に国内外から多くの観光客が来ている川越ですが、今回あえて自転車を使ったサイクルツーリズムを開催する一番大きなメリットは何ですか？

●シクログという仕組みは、私も昨年10月に開催されていた軽井沢での大会で知りました。アプリを使って速度ではなくポイント制で競うこと、また様々なログスポットを回ること、その土地ならではの食べ物、風景が楽しめることに大きな魅力を感じました。実際に沖縄の糸満市のシクログに息子と参加してきましたが、大人も子どもも楽しく自転車に乗っていて、とても

「自転車ならではの。」と「川越ならではの。」の観光

今回の川越シクログの企画の中心として活動している、小江戸川越観光協会理事の下浩明さん。
ご自身も自転車が大好きで、さまざまな地域の大会やイベントで地域活性の場に触れてきたという下さんに、川越観光への新しい挑戦について、インタビューをしました。

新しい観光のカタチを模索して ——シクログを通じて考える地域の発展性——

気持ちがよかったです。

—— 今回の川越シクログは、関東圏内では初めての開催となるそうですが、都市部での開催についてはどうお考えですか？

●やはり、観光客など人が多く集まる一番街など周辺にログスポットを置くことは危険が伴うということで、今回は郊外のスポットを登録ポイントとしています。郊外にも川越や周辺地域の魅力的なお店やスポットがたくさんあり、さらに当協会の会員にもなっていると思います。どうしても中心地だけが脚光を浴びがちですが、このシクログを機に武蔵野の恵まれた大地に根ざした、歴史ある川越を広く知ってもらいたいと思っています。

—— 参加条件でも新しい試みがあると同じました。

●シクログ開催のポイントは、一日かけていろいろなスポットを回って貰い、観光に繋がれることだけではなく、前日からの宿泊を促すことも可能です。川越にくる観光客の滞在時間を伸ばすという川越市の方針もありますので、毎年連続して開催することで、宿泊して楽しむ川越のプランも打ち出していければと思っています。また、

シクログで使うアプリでは、一年間川越シクログのログスポットやお店の情報が公開されていますので、大会後も個々で行きたいところを調べていくこともできます。まだ国内でも開催が少ないこともあり、これからもっと面白い仕掛けを作っていけるのではないかと考えています。

—— ありがとうございます。



下 浩明 Shimo Hiroaki
サイクルセンターしも代表取締役。(公社) 小江戸川越観光協会理事。糸満での CYCLOG に参加。サイクルツーリズムの魅力を川越で発信している。

CYCLOG

今秋、川越で初めての自転車オリエンテーリングイベント「CYCLOG」(シクログ)を開催します。
川越は蔵造りの街並みだけではなく、これまで先人達が築き上げてきた歴史は、街のあちこちに残されています。街を歩くだけではなく、自転車で少し遠出して、さらなる魅力を発見してみるのもどうでしょうか。きっと、爽快に街を感じることが出来るはずです。

シクログとは？

「制限時間型オリエンテーリング」と「スポーツツーリズム」、「IT」、「写真」、「SNS」、「口コミによる拡散」、「ゲーム性」といった要素を組み合わせた、新しいスポーツツーリズム・サイクルイベントです。ロードバイク、ママチャリ、レンタサイクル…どのような自転車でも参加して楽しむことができます。参加者もロードバイク好きだけではなく、参加者の半数以上は、家族連れやカップルが多く、サイクリング初心者でも安心して参加できます。また、決められたコースはありません。事前に公開されているチェック



上尾のサイクルロード
まだまだ知らない地元の魅力。
すばらしい景色に心が癒されます



ログスポットでは休憩所も設置されており、スポット自体の魅力に触れるのも楽しみです。



ポイント(「ログスポット」)にはそれぞれ得点が設けられており、この獲得した得点数で競うイベントです。スタートとゴールは同じ地点ですが、この地点からより遠いログスポットは得点が高く、近いほど低い得点となっています。

ログスポットに到着したら、シクログ専用アプリでスポットを撮影し、参加者自身のSNSアカウントに写真をアップすれば、得点を獲得することができます。制限時間内に、近い範囲で得点を積み重ねるもよし、遠くのスポットへ行き高得点を狙うもよし。参加者がそれぞれ、訪れるスポットを決めて、街を巡ることができます。

CYCLOG in 小江戸川越

日時：2017年9月24日(日) 8:30、10:30 スタート(予定)
制限時間：5時間、7時間の2コース
参加料金：1,500円～7,000円
※参加コースにより料金は異なります。詳細はHP等でご確認ください。
会場：埼玉県川越総合卸売市場特設会場
主催：「CYCLOG in 小江戸川越」実行委員会
後援：川越市、川越商工会議所、公益社団法人小江戸川越観光協会
参加募集：9月11日(月)24:00まで
応募サイト：<http://kawagoe.4969.jp>

お問合せ先
公益社団法人小江戸川越観光協会 埼玉県川越市元町1-15-8
電話：049-227-8233 メール：info@4969.jp

株式会社 Seabird

“イベントを通じて、地域創生を考える”をテーマに、主にスポーツを中心としたイベントの企画・運営を行う。
同社が開発した自転車オリエンテーリング「CYCLOG (シクログ)」は、スポーツ振興大賞(スポーツ健康産業団体連合会、スポーツツーリズム推進機構)の会長賞を受賞。同イベントは、沖縄県をはじめ全国各地で開催され、初心者でも気軽に参加できることから、自治体からもサイクルツーリズムとして非常に注目されている。

〒150-0021
東京都渋谷区恵比寿西2-3-9 浦MKY エビスビル7F
TEL:03-6883-5845
HP:<https://seabird.jp.net/>
FB:<https://www.facebook.com/seabirdinc/>

おもてなし Information

平成 29 年度

小江戸川越観光協会 通常総会開催

平成 29 年 5 月 25 日 (木) 川越東武ホテルにおいて、当観光協会通常総会が開催されました。78 名の会員の方々が参加（委任状参加 236 名）され、上程した平成 28 年度決算等、2 議案を審議していただき、いずれも原案通り承認されました。詳細は当協会 H P をご参照ください。

<http://www.koedo.or.jp/about/>



「おもてなし」は広告を募集しています。

・1000 部発行 会員及び市内外に配付

〈広告料金〉

- 表 4 (カラー 1P) 50,000 円
- 表 2 (カラー 1P) 40,000 円
- 中面 (カラー 1P) 30,000 円
- 中面 (カラー 1/2) 20,000 円

- タイアップ広告 (カラー 2P) 100,000 円
※取材・撮影あり

○制作を希望される場合は別途ご連絡ください。

お問い合わせ

(公社)小江戸川越観光協会 TEL049-227-8233



表紙撮影 広川智基

撮影 中村香奈子
SPAIS

取材・編集・執筆 櫻井理恵
草野明日香

デザイン SPAIS

印刷・制本 株式会社 櫻井印刷所

発行日 平成 29 年 7 月 21 日

発行元 公益財団法人 小江戸川越観光協会
〒350-0062 埼玉県川越市元町 1-15-8
TEL: 049-227-8233

編集後記

当協会のマークは小江戸の「小」のような形をしています。それぞれの線は商業・農業・工業を表わし、それらが均衡を保ち街の魅力を成していることを表現しているのです。

これまで川越の観光地というと蔵造りの町並など限られた商業地域を指し、観光協会の活動もまた、主に国内外から川越を訪れる方を対象としていると思われがちでした。

そこで新装「おもてなし」誌は、新たな印象を纏った会報誌にしたいと考えています。川越のさまざまな地域や産業の魅力を会員皆様にお伝えし、街を訪れた方々にも紹介したくなるような内容を目指してまいります。次号もどうぞお楽しみに。

副会長・広報委員長 山田 禎久

会員紹介

Su lab.(スーラボ)



「おしゃれに楽しみながら、競技としてもけん玉をたかめていきたいです」



けん玉専門店 & カフェ
Su lab.
〒350-0043
埼玉県川越市新富町 2-30-3 105
TEL:049-214-4276
<http://sulab.theshop.jp/>
営業時間：11 時～21 時
定休日：木曜
アクセス：「川越駅」または「本川越駅」徒歩 5 分

川越市新富町にあるけん玉専門店 & カフェ「スーラボ」。店舗を運営するのは、池上さんご夫婦です。全国でも珍しい専門店だけに、国内外からけん玉ファンが集まるのだそう。ご夫婦が自ら造り上げた店内は、アットホームな雰囲気。お子様連れで来る方も多いですが、仕事帰りにふらっと立ち寄るなど大人でも楽しめます。「川越は住みやすく人が温かい素敵なまち。観光スポットだけでなく、けん玉や他にも色々な体験ができる、そんな街として、盛り上げていきたい」と話す池上さん。けん玉をきっかけにコミュニケーションが生まれる素敵なお店です。



「私たちが心を込めて育てたフルーツをお楽しみください」



東洋ビーネット株式会社
(あまみごえ直売所)
〒350-1156
埼玉県川越市中福 154-3
(東上ハイヤー(株)西側)
TEL:049-293-4303
<http://www.toyo-b-net.co.jp/>

東洋インキグループ関連会社の東洋ビーネットは、不動産や保険などの事業を以外に新たに農業事業に参入しました。工場に隣接している遊休農地を借り上げ、マンゴー栽培やブドウ栽培に取り組みんでいます。今秋に開催される自転車イベント「CYCLOG」では、同社が展開するフルーツブランド「あまみごえ」の直売所(川越市中福)がログスポートとなります。「将来的に、観光としての農園化で地域貢献できるようにしていきたい」と開発担当の畔蒜部長。川越の魅力をさらに広げる取り組みは今後も楽しみです。

新入会員

会員名	業種	所在地	TEL
(株)貴香	食事・和	埼玉県比企郡小川町大字大塚 1147-6	0493-24-4129
元祖武蔵野うどん めんこや 小江戸店	食事・和	川越市大手町 5-1	049-298-7371
(株)ヌエックベストサポート	宿泊	埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728 国立女性教育会館内	0493-66-0666
侍屋敷	サービス	川越市連雀町 9-2-2F	049-298-7170
田中一人	その他	川越市富士見町 15-4 アストレア川越 207	049-222-7885
(株) Seabird	サービス	東京都渋谷区恵比寿西 2-3-9 浦 MKY エビスビル 7F	03-6883-5685
Su Lab.	サービス	川越市新富町 2-30-3 サンスプレnder 新宿 105	049-214-4276

氷川の杜から、想いを運ぶ、すずの音。

縁むすび風鈴

祭事期間

七月一日(土)―九月十日(日)

九時―二十一時

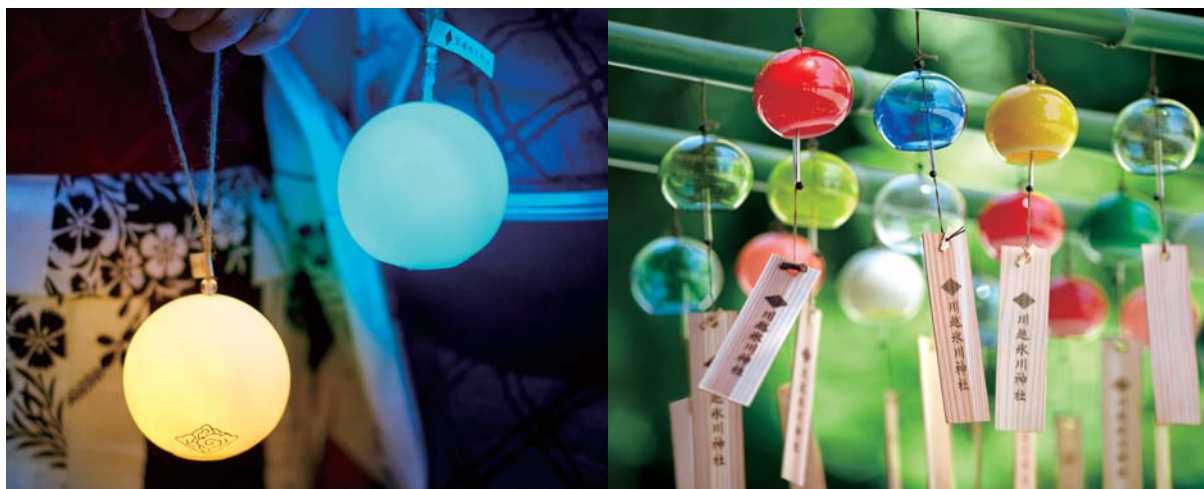
神社のあかりをまちへ

恋あかり

恋あかり特別良縁祈願祭

毎日十八時三〇分から

七月二十二日(土)―八月二十七日(日)



川越氷川神社